

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2025年11月25日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	動脈管依存性肺循環疾患に対する動脈管ステント術とBTシャント術の治療成績比較
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	IVRセンター長 金 成海
研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日
対象者	2014年1月1日～2025年9月30日に当院で動脈管依存性肺循環を呈する先天性心疾患に対し、初回姑息術として動脈管ステント留置術 (ductal stenting; DS) または Blalock□Taussig シャント術 (BT shunt; BTS) を施行された患者さんを対象としています。
当該研究の意義・目的	本研究は、動脈管依存性肺循環疾患に対する姑息的治療である動脈管ステント術 (DS) と BT シャント術 (BTS) の治療成績（周術期侵襲、合併症、ICU 滞在期間、手術到達率など）を比較し、より低侵襲で安全な姑息術戦略を検討するための基礎データを得ることを目的としています。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から、以下の情報を匿名化して調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、体重、在胎週数など）・臨床データ（心エコー所見、血液検査、カテーテル検査データ、ICU 管理記録など）・転帰（再介入の有無、予後など）・手術に関する情報（術式、合併症、体外循環時間等）・ICU／入院経過に関する情報（挿管期間、ICU 滞在期間など） ※新たに検査や処置を行うことはありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等がございましたら、下記へご連絡ください。

静岡県立こども病院 循環器科 沼田 寛

代表 054-247-6251 (平日 9:00~17:00)